


SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022年3月3日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
全従業員がSDGsへの理解や関心を持ち、世の中の変化に真摯に対応しながら、環境にやさしい企業として事業を通じて持続可能な地域社会の発展に貢献する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
森林認証紙、紙代替素材LIMEX、環境配慮型インキ等の素材を活用した商品開発や提案でSDGsを推進する。また地域貢献の一貫として毎年4月に自社イベント「本の日」を開催し、SDGsの認知度向上に貢献していく。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022年12月31日までの取組目標
	①使用済み切手の回収活動を継続 ②ペットボトルキャップの回収活動を継続	①活動を継続。回収量は約400g。（昨年は570g）今年送付はなかった。 ②活動を継続。回収量は約15kg。（昨年は60kg）今年持込はなかった。 ・無料で従業員が利用できるウォーターサーバーを導入したことにより、ペットボトル飲料の購入量が減少した影響も。ゴミの削減に。	①使用済み切手の回収活動を継続し、2回目の送付を実行する。 ②ペットボトルキャップの回収活動を継続し、2回目の持込を実行する。 ③マイボトルの持参、利用の推奨ポスターを制作し、掲示する。
	LGBTQ・ハラスメントの理解向上の為、全従業員参加の社内研修を継続開催し、参加率100%を維持	・今年企画がまとまらず、実施に至らなかった。	LGBTQ・ハラスメントの理解向上の為、全従業員参加（参加率100%）の社内研修を開催する。
	「月2回のNO残業DAY」と「週1回の19時までに帰るDAY」を実施	・昨年報告に引き続き、コロナの影響で業務量が減少、帰休取得もあり、NO残業DAYや19時までに帰るDAYの実施には至らなかった。	帰休取得要請の終了を待って、全事業所で「月2回のNO残業DAY」と「週1回の19時までに帰るDAY」を実施する。
	①各拠点の社屋周囲の清掃実施を継続 ②地域の清掃活動への参加	①7事業所で毎月1回の周辺清掃を実施した。 ②8名の参加のみだったが、本社のある流通センター街区内のゴミ拾い活動を有志で年1回実施した。	①全事業所・各拠点の社屋周囲の清掃実施を継続する。 ②当社以外が呼び掛ける清掃活動に年2回以上参加する。
	①マイ箸利用を促し、社内での割り箸使用をゼロへ ②社員の名刺のLIMEXへの切替率を75%超へ	①社内での割り箸使用量は大幅に減少。マイ箸持参率は約90%を達成した。 ②従業員の名刺のLIMEXへの切替率は56%にとどまった。	①社内での割り箸使用量を50%以上削減する。 ②従業員80%の名刺をLIMEX素材並びにCaMISHELLなどの環境配慮素材に切り替える。
	・お客様のFSC®認証紙利用を件数ベースで10%増（目標：180件） ・非認証紙の物件の認証紙切替件数を年間10件達成	FSC利用件数は昨年報告の163件から今年132件に減少。但し、昨年の163件のうち70件は同一シリーズによる一括利用だったのでそれを除けば93件から132件に約1.4倍に増加した。	森林認証紙でなかった印刷物を森林認証紙に変更する提案を促進し、営業担当者一人が各1件以上の切替を達成する。

	<ul style="list-style-type: none"> ・専用サイトの開設 ・基礎知識向上の講習会実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・専用サイトの開設には至らなかった。 ・SDGsの理解を深める為の社内勉強会を企画し、開催。講師には入社3年目の若手を起用。全従業員が視聴し、受講率は100%を達成した。 ・SDGs連携アワードに応募。当社メインのシール絵本のクラウドファンディングの他、当社連携で3件応募し、その中の1件「SHIZUOKA STRAW PROJECT（県立農業高校メイン×静岡銀行、当社、他）」が大賞を受賞した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会社HPの中にSDGs活動の専用ページを開設する。 ・基礎知識向上の講習会を年1回以上開催し、100%受講を達成する。 ・SDGs連携アワードが今年も開催されるようであれば、また応募できるように、連携が図れる活動を2件以上企画・参画する。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回の委員会開催を継続 ・委員の交代を促進し、社員への活動周知を進める ・主担当を決めることで各目標への活動を促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回の委員会開催を継続。議事録を作成し、社内イントラにて公表した。 ・委員の交代を実施。12人中5人が継続し、新たに10人が加入。退任した委員も協力者として裾野を拡大した。委員の任期は2年。 ・会社で所有するSDGsに関する書籍や絵本を「SDGs文庫」と名づけ、全事業所に順番に配置し、閲覧を呼び掛けた。 ・「本の日イベント」として、アースデイあさはた（主催；グリーンパークあさはた）に出展。「もしものかるた」の実演やSDGs文庫の展示・紹介を有志10名程で実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回の委員会開催を継続し、出席率90%を達成する。 ・「本の日イベント」を模索し、本年も実施開催する。

(記載上の注意)

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	日興美術株式会社・ダイワ製本株式会社	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	7 事業所
2	業 種	3. 製造業	
3	従業員（構成員）数	190 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役社長
		氏 名	三田愛都也
5	所 在 地	〒 420-0922 静岡市葵区流通センター12-2	
6	ホームページURL	https://www.nkbj.co.jp	